



# とちぎ未来開拓 プログラム（試案）

～ 栃木県財政の健全化に向けて～

平成21年5月

栃 木 県

# とちぎ未来開拓プログラム（試案）目次

## 巻頭 とちぎ未来開拓プログラム（試案）の策定に当たって

	頁		頁
<b>県財政の現状と課題</b>		5 出資金・貸付金の見直し -----	29
1 地方財政は火の車 -----	2	6 新たな歳入の確保 -----	30
2 「地方公共団体財政健全化法」につ いて -----	4	7 未収債権対策の推進 -----	31
3 栃木県財政の推移 -----	5	8 県債の活用 -----	32
4 栃木県の県債発行額及び公債費の推 移 -----	6	行政経費の削減	
5 地方交付税等と財政調整的基金残高 の推移 -----	7	事務事業の見直し	
6 三位一体の改革の影響 -----	9	1 県の役割の明確化	
7 平成21年度予算と平成7年度予算の 比較 -----	10	(1) 民間との役割分担 -----	33
8 これまでの財政健全化の取組 -----	11	(2) 市町村との役割分担 -----	34
9 今後の財政収支見込み -----	12	2 県民ニーズへの的確な対応	
(健全化対策前)		(1) 県民ニーズの徹底検証 -----	35
		(2) 関係団体（出資法人等）への 県関与の見直し -----	36
		3 「最少の費用で最大の効果」の 実現 -----	37
		4 持続可能な制度の確立等 -----	38
		公の施設の見直し -----	39
		公共事業等の見直し -----	40
		<b>3 選択と集中による行政課題への的確な 対応</b> -----	41
<b>財政健全化の具体的な取組</b>		<b>4 財政健全化の着実な推進</b>	
<b>1 財政健全化に向けての基本的な考え方</b>		1 健全化取組後の収支の見込み --	43
1 目標・期間・考え方 -----	16	2 「とちぎ未来開拓プログラム」の 進行管理 -----	44
2 スケジュール等 -----	17		
3 体系 -----	18	<b>5 国への働きかけ、地方の自立</b>	
<b>2 集中改革期間における具体的な取組</b>		1 地方分権改革の推進 -----	45
内部努力の徹底		2 地方税財源の充実強化 -----	46
1 組織体制のスリム化 -----	19	3 直轄事業負担金の廃止 -----	47
2 職員数の削減 -----	20		
3 給与構造の見直し等 -----	21		
4 改革を担う職員の育成等 -----	22		
5 各種運営費の削減 -----	23		
6 公債費縮減への工夫 -----	24		
歳入の確保			
1 県税 -----	25		
2 地方交付税 -----	26		
3 財産収入 -----	27		
4 使用料・手数料等の見直し -----	28		
		<b>別冊</b>	
		「主な見直し事業一覧」	